

第20回記念

町民体育祭

成功させよう 自分たちのまちだから

仮装行列など新しいアイデア多数
この機会をお見のがしなく！

10月1日 横芝中学校（雨天の場合は10月10日）

短歌

- 難聴の耳に音無く夜の秋 藤代 ゆう
 入道雲上げて九十九の浜に寝て 山口 一秋
 若梅あやめ うす味に耐えて酌みけり夜の秋
 （選者）土屋 栗水
- 人混みのホームを歩む鳩の辺に しゃがみて話をかけるる幼 向後 泰治
 青函トンネルに入ればドットわく拍手とほうもなき夢人叶へゆ
 勧め持つ身は出産の夕べまで働く
 き通せり美德と信じ
 吉岡 信子
 萩原 信一
 西山満里子
 小学校の校庭に立つ大楠の枝は
 らはれて幹をさらせり
 （選者）斎藤つね子

真夏の海で元気一杯

—海のつどい大会—

7月30日の日曜日、屋形海岸で町青少年相談員による“海のつどい子供大会”が開かれました。

綱引き大会やすいか割り、宝さがしなど親子で楽しい一日を過ごしました。飯ごうならぬ竹筒で炊いたごはんにも人が集まりました。



熱も入って真剣勝負



珍しいごはんに子どもたちが殺到

俳句

洗ひ髪ひろげて寝息夜の秋

宇井 芝童

果物の熟れる香りや秋の夜

海保 きみ

草いきれごとりと動くローカル

鈴木 南知

線 勝又やすのり

鈴木 草庵

蟬鳴けり逝いて欠けたる句座の

席 席

行く先に一円玉光り草いきれ

津田 若菜

月見草ゆれて対岸昏れなずむ

鈴木 南知

夕立や敗れし球児土を打つ

藤代 ゆう

難聴の耳に音無く夜の秋

津田 若菜

入道雲上げて九十九の浜に寝て

西山満里子

内田志ん女の墓をけふ見ゆ

西山満里子

小学校の校庭に立つ大楠の枝は

萩原 信一

らはれて幹をさらせり

（選者）斎藤つね子

大腿部の金属抜くは半年後手摺につかまり階段くだる

齊藤 幸子

雜踏に肩たたかれて振り向けば見知らぬ人の戸惑へる顔

佐瀬 初音

樹の上を風はゆくらし双眼鏡に鳥の胸毛のひるがへりるつ

渋谷 静子

海の面照れる日ざしに潮染めて光りやまざり九十九里浜

津田 若菜

天安門の広場流血のニュース聞き訪れし日のアルバムを見る

西山満里子

薬袋に久しくその名書き来しが

西山満里子

内田志ん女の墓をけふ見ゆ

西山満里子

小学校の校庭に立つ大楠の枝は

萩原 信一

らはれて幹をさらせり

（選者）斎藤つね子

文芸

